

令和6年度 年間授業計画

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅢ 単位数：4

対象学年：第3学年

使用教材	教科書：	VIVID English CommunicationⅢ(第一学習社)
	補助教材：	ワークブック(第一学習社) Database3000(桐原書店) 英文法ワークショップ(桐原書店)Hyper Listening elementary (桐原書店)

教科（ 外国語 ）の目標

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目（ 英語コミュニケーションⅢ ）の目標

【知識及び技能】	聞く力、読む力、話す力、書く力を伸ばす指導を偏りなく行い、英検3級合格レベルの力を身に付ける。状況に応じて平易な単語や表現を用いて自分の意見を言えるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
		聞	読	話[や]	話[発]	書					
単元 Lesson11 No Rain, No Rainbow	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				10
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
パラグラフ間の関係で、特に時間的順序を追い、どのようなことが起きていったのかその流れをとれるようにする。	時間的に順序に注意して本文を読むことを指導する。						ユニバーサルツーリズムについての語彙を習得したか、また時間的順序を表す語句を追いつ、本文の内容を理解できたか。				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
一人の人間の生き方を通して、ある出来事の前後でどのように考え方や生き方が変わっていったのかを理解して、それを自分の言葉で表現できるようにする。	教科書 ワーク 単語帳 文法	○	○	○	○	○	一人の人間の生き方から、人生の中の挫折からの復活における、前後の気持ちの変化を読み取って理解することができたか。	○	○	○	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
人間に生き方は千差万別で、その生き方を通して、どのように前向きに生きていくことができるのか生徒に考えさせたい。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる						車いすトラベラーとして生き方と、世界一周旅行を通して考えたことを的確にまとめて、その内容を理解することができたか。				
単元 Lesson3 Get Ready and Practice	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				5
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
比較的小さい文章を読んで、例示を挙げているつなぎの語句を見つけて、文の関係を理解する。	例示を指す言葉を理解して、具体的な内容をとれるように指導する。						エシカル消費に関する単語を習得したか、また例示をしている箇所を素早く見つけて、内容を理解したか。				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
エシカル消費について考えて、その内容について整理して伝えることができるようにする。	教科書 ワーク 単語帳 文法	○	○	○	○	○	良いエシカル消費者になるためにどのように生活スタイルを変えるべきか考えさせて、自分の言葉で表す。	○	○	○	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
エシカル消費の一步として、自分の生活スタイルを変えることができるのかを考えさせる。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる						環境保護のために必要な幅広く持続的な活動はどのようなものなのかを考えて、実践案を出すことができたか。				
定期考査(中間考査)/返却と解説								○	○		1
単元 Lesson12 Natto Saves People in Need	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				13
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
パラグラフ間の関係で、問題解決になっている部分がある。それを素早く見つけて全体を理解させる。	パラグラフ間の関係を素早く読み取り、英文を理解させる。						水質浄化に関する語彙を習得したか、また本文の中で問題解決になっている部分を見つけて内容を理解することができたか。				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
途上国が置かれている現状を理解して、途上国支援には何が必要か、今直面している問題を通して何ができるのか自分の言葉で意見をまとめられるようにする。	教科書 ワーク 単語帳 文法	○	○	○	○	○	ある男性の途上国支援の話を読んで、途上国支援に関する重要な点をまとめることができたかどうか。	○	○	○	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
途上国が直面している様々な問題について、自分で調べてその解決方法としてどのようなことをするべきか考えさせたい。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる						途上国支援はいろいろな分野で行われているが、特に今回は水質浄化から今どのようなことが求められて必要とされているのかをまとめることができたか。				
単元 Lesson4 Get Ready and Practice	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				8
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
比較的小さい文章を読んで、原因・結果を挙げているつなぎの語句を見つけて、文の関係を理解する。	原因・結果を表す言葉をつかみ、因果関係が取れるようにする。						野生動物保護に関する語彙を習得したか、また文の中で原因・結果になっている箇所を見つけて、本文を理解することができたか。				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
オランウータンを保護するために設立された学校の現状を読んで、人間がいかに野生動物の生息地を破壊してきたかを理解させる。	教科書 ワーク 単語帳 文法	○	○	○	○	○	森林破壊や農園開発の現状を知り、人間活動がどのように地球上に生物全体に及ぼしている影響を考えさせる。またそれに対してできること表現できたかどうかをはかる。	○	○	○	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
この学校でなされている取り組みを通して、今私たちにできることを考えさせて自分の言葉で発表させる。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる						教科書の内容だけでなく、他の野生動物保護についての調べ学習をさせ、現在どのような取り組みが早急に必要となるかを考えてまとめさせる。				
定期考査(期末考査)/返却と解説								○	○		1

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数			
		聞	読	話[や]	話[発]	書								
単元 Lesson13 Sazae-san Machiko Hasegawa	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	16			
知識及び技能	指導事項						知識・技能							
パラグラフ間の関係で、対比・対照的な関係になっている箇所を素早く見つけて、本文の中でどのような位置づけになっているのか理解させる。	パラグラフ間の対比・対照をに注意して、文章を読めるように指導する。						多くの語彙を理解して、「サザエさん」で描いた人物像を理解できたか、また段落の中で対比・対照になっている箇所を見つけて理解することができたか。							
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現							
昭和の平和的な家庭の様子を描いた漫画を見て、最後のコマに入るセリフを考えさせる。4コマ漫画の面白さ、簡潔にしてアピール度の高いもので言語表現を養う。	教科書 ワーク 単語帳 文法						4コマ漫画から、言わんとすることを理解して、英語で表現できるようにする。また説明できるようにする。							
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面		主体的に学習に取り組む態度											
少ないセリフの中で、何を言わんとしているのかを素早く考えさせて、実は意味の深いものだとことをわからせる。その中で最も言いたいことを理解させる。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる		サザエさんの時代と現代とを比較して、昭和時代の家族の在り方や女性あるべき姿を考えさせて、自分なりの考えを持つことができたかまとめさせる。											
単元 Lesson5 Get Ready and Practice	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10			
知識及び技能	指導事項						知識・技能							
比較的短い文章を読んで、対比・対照の箇所に つながりの語句を見つけて、文の関係を理解する。	対比と対照を示す方法を理解できるようにする。						不老不死や長寿に関する語彙を習得したか、また文の中で対比・対照となっている箇所を見つけて本文を理解することができたか。							
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現							
不老不死や長寿の実現可能性について理解して、長寿遺伝子と長寿がもたらす社会について理解し整理させる。	教科書 ワーク 単語帳 文法						長寿遺伝子と長寿がもたらす社会について内容を整理して、伝えることができたかどうか。							
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面		主体的に学習に取り組む態度											
長寿遺伝子を活性化することが、不治の病と言われている病気を直るかもしれないという可能性を秘めている。そのことに対しての是非を考えさせる。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる		生徒にとってはなじみのない分野であるが、長生きするためにどのような研究がおこなわれているかを調べさせる。											
定期考査（中間考査）/返却と解説											○	○		1
単元 Lesson14 A Lover of the Slums of Ghana	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	15			
知識及び技能	指導事項						知識・技能							
パラグラフ間の関係で、例示を挙げている箇所を素早く見つけて、本文の中でどのような位置づけになっているのか理解させる。	パラグラフ間の例示に注意して、英文を理解できるようにする。						ごみ問題にかかわる語彙を理解することができたか、また段落の例示部分を理解して英文を読むことができたか。							
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現							
電子ごみに対する取り組み内容をまとめて、高校生が話し合っている電子ごみ削減の提案を整理できるようにする。	教科書 ワーク 単語帳 文法						電子ごみに取り組んだある一人の男性の生き方や、ごみ問題解決方法について伝えられたか。							
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面		主体的に学習に取り組む態度											
電子ごみを有効に活用することが、喫緊の課題となっている。環境破壊をしないために、電子機器の原材料の知識を深めて、さらに今何をすべきかを考えさせる。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる		現在増え続けている電子ごみに対して理解を深め、今後どのようにしてこの問題と取り組んでいくかを考えさせる。											
単元 Lesson6 Get Ready and Practice	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10			
知識及び技能	指導事項						知識・技能							
比較的短い文章を読んで、列挙されているつなぎの語句を見つけて、文の関係を理解する。	列挙する箇所をつかみ、全体の内容を理解する。						VR技術などのコンピューターに関する語彙を習得したか、また文の中で列挙されているつなぎの言葉を見つけて本文を理解することができたか。							
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現							
様々な分野で導入されているVR。様々な分野でどのように利用されているか、また今後どのような利用が考えられるのかを考えさせる。	教科書 ワーク 単語帳 文法						VR技術がもたらした恩恵を理解したか、またそれに伴った負の側面を理解して伝えることができたか。							
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面		主体的に学習に取り組む態度											
今後のさらなる技術の進化によって、防災や教育などの分野でも大いに活躍が期待される。そのことについて考えさせて、発表させる。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる		VR技術の活用事例について整理して伝えられたか、また学校生活の中でVR技術が応用できるかどうかを述べさせる。											
定期考査（期末考査）/返却と解説											○	○		1

令和6年度 年間授業計画 科目（ 英語コミュニケーションⅢ ）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
			聞	読	話[や]	話[発]	書					
3 学 期	単元 Lesson 15 To achieve Gender Equality	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項						知識・技能				
	パラグラフ間の関係で、原因と結果の関係になっている箇所を素早く見つけて、本文の中でどのような位置づけになっているのか理解させる。	パラグラフ間の原因・結果の関係に注意をして英文を理解できるようにする。						ジェンダーに関する語彙を習得したか、また段落の関係特に原因・結果の部分が理解できたか。				
	思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
	男女平等を実現できている国と、日本との違いをまとめることができるようにする。また身近な社会（学校、家庭、クラスなど）で起きていることをまとめさせる。	教科書 ワーク 単語帳 文法	○	○	○	○	○	フィンランドにおける男女平等の実現について理解して、それを伝えることができたか。	○	○	○	13
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度					
政治や経済の分野に絞って考えると、日本は男女の格差が大きいということが挙げられている。そのような現状の中でどのようなことができるのかを考えさせる。	語彙を調べる 物語の背景となっていることを調べる						外国における実情から、日本における男女平等の実態を多角的に調べ、自分なりの意見をまとめることができたか。					
定期考査（期末考査）/返却と解説								○	○		1	
											合計	
											105	